



国立高等精密機械大学院大学

(フランス共和国)

(École Nationale Supérieure de Mécanique et des Microtechniques)

交流協定締結年月日：2009年1月28日 主管学部：工学部



キャンパスの風景



国際交流の特色(大学紹介)

国立高等精密機械大学院大学(通称:ENSMM)は、フランスの東部にあるブザンソン市に位置する。ブザンソンは、フランシュ・コンテ地域圏の首府、ドゥー県の県庁所在地であり、人口は約12万人である。ENSMMは、もともと時計学校として設立された大学で、振動研究所でのフランス標準時の管理や自動化研究所(両機関とも現FEMTO-STの前身)など、歴史的にもフランスの精密機械技術の中心となっていた。メカトロニクスに関する日仏会議の提唱機関のひとつである。

交流実績(平成24年度～26年度)

	平成24年度	平成25年度	平成26年度
研究者の派遣	2	0	0
職員の派遣	0	0	0

教員からの声

ENSMMは、IOREM(国際メカトロニクス研究教育機構に関する一般協定)の11大学の1つで、大学院大学です。大学のあるブザンソン市は、日本では指揮者コンクールで有名ですが、フランスの時計産業のメッカとしても昔から栄えた町です。ENSMMはその技術的支援のために作られた大学で、フランスの精密機械工学の一つの頂点に位置しています。香川大学との関係は、1992年のブザンソンでの第1回会議に続く第2回日仏メカトロニクス国際会議(1994年)の高松開催で、ENSMMのベッソン教授、自動化研究所のブジョー教授、ドゥー県知事など多数の来賓を迎えて以来であり、以降の会議の主催や、香川県企業視察団の受け入れなど、親密な協力関係にあります。また、IOREMの一員として、2012年11月、パリにて日仏メカトロニクス国際会議を開催するなど、共同で幅広い学術活動を行っています。

工学部 教授 石丸 伊知郎



ENSMM訪問・調印式



▲IOREM調印式

国立高等精密機械大学院大学

●大学院生

900人

●教職員 150人

(École Nationale Supérieure de Mécanique et des Microtechniques)

ホームページ <http://www.ens2m.fr/>